

第3回湖南省庁舎整備計画検討委員会

議事要約

日時：令和6年5月15日(水)13:30～15:40

場所：湖南省役所東庁舎3階 大会議室

出席者： 委員6名、事務局8名

開会

1. 挨拶

●委員長

-
- ・ 前回の耐震改修案に加え新築案を追加している。市民が利用する立場から様々なご意見を頂きたい。

2. 検討事項

1)耐震改修棟ならびに新築棟の比較について

●事務局

-
- ・ 資料「耐震改修棟ならびに新築棟の比較について」説明

●委員長

-
- ・ 耐震補強・建替えの比較検討資料については、前回より新築・建替え案が追加された。
 - ・ ライフサイクルコスト算定資料は30年後に加え、20年後ではどのような状況かが分かるようになった。30年目に建替えるまでは耐震工法が安くなる、30年目に既存の建物を建て替えると新築する方が安くなるという結果となっている。
 - ・ 30年後だけを見ると当然安いという結果になるため、30年までは耐震工法が安くなるということ踏まえて我々としてはどうしたらよいかを検討していきたい。
 - ・ 耐震改修する場合は免震工法が良い。今年発生した能登半島地震においても免震工法を採用している病院が周辺の病院からも患者さんを受け入れられるような状況であった。地域として災害時にも機能する建物があることはとても効果的であると分かった。

●委員

-
- ・ 耐震改修を行ってもいずれかは建替える必要があることや日本の自然災害の状況を考えると、個人的には建替える方がよいと思う。

●委員長

-
- ・ 30年の間に南海トラフ地震が発生する確率は90%以上で、湖南省は最大震度6弱の地震が起きると発表されている。周りの建物等も相当な被害が起きると想定されるが、その時に行政サービスが行えるのかは重要なことである。

●副委員長

-
- ・ 庁舎や病院は地震が発生した時に機能を維持できることが大前提の建物になる。住宅は生命維持空間だけよいが、庁舎は機能自体を失われてはいけけないので免震装置等を付けて防災拠点として

維持できるようにした方がよいと思う。

- ・委員会が始まる前にアンケートを見たが、市民の皆さんは東庁舎のファサードに愛着を持っているように感じたためそれを活かすか、全く違うファサードにしてモニュメント的にセンターコアの部分だけは市民の憩いのスペースとなるような、50年間活用してきた庁舎のイメージを残しながら検討して頂きたい。

●委員長

- ・みなさんの意見を聞いていると新築の方が望ましいのではないかと感じている。

2)配置場所の検討について

●事務局

- ・資料「配置場所の検討について」増築棟の場合と新築棟の場合の2パターンを説明

●委員長

- ・資料2では増築棟または新築棟をどこに建てるか配置計画の面から耐震改修案または新築案のどちらがよいかを検討して頂きたい。
- ・増築棟はどれくらいの高さを想定しているのか。

●事務局

- ・3～4階で延床面積は6,000㎡程度を想定している。

●委員長

- ・増築棟の場合、A案だと東庁舎から増築棟が離れており来庁者の移動が不便となることがネックである。B案はA案と比較すると近接している。C案は5階建ての東庁舎の隣に3・4階建ての建物が南側に建つと出入口付近や執務室の日当たりが悪くなる。
- ・新築案の場合、いずれかの建物は解体することとなるが、先ほどの山本委員のご意見より、東庁舎を一部残してA案・B案の間に憩いの場のような広場をつくることも一つの案として考えられる。
- ・他都市で新旧の建物が融合した空間や高い建物の間に人口芝生で整備された広場がある空間を見に行った。どちらも多くの市民が利用しており、いい空間になっていたのも、そのような空間になったらよいと思った。

●委員

- ・ライフサイクルコストやIs値=0.9で防災拠点としての機能維持等を踏まえると東庁舎は建替えがよいと思う。
- ・建替えの配置案だとA案がよいと思う。A案の場合だとサンライフ甲西が残っていることによって整備が制限されるのであれば、解体して敷地を活用した方がよいのではないかと思います。湖南中央消防署や社会福祉センターなど複数の施設を移転させなければならないなら、別の敷地に建替えてはどうか。
- ・湖南市メイン駅の甲西駅南側の敷地に思い切って移転建替えするのはどうか。駅前のため利便性はよく、野洲川が氾濫しても安心な場所である。野洲川より北側に住んでいる人は現地の場合でも車で利用すると思うので、現地の場合と利便さは変わらないと思う。

●副委員長

- ・ J R 甲西駅周辺の活用については良い意見だとは思いますが、今回の計画の中では考えず、今後市政運営で検討して頂けたらと思う。
- ・ 東庁舎の一部をモニュメント的な場所として活用し、市民のにぎわいを創出できるような場所としてほしい。建物の北側に広場を配置するのは日当たりがよくない。また人と車の動線を分離するような計画とし敷地をコーディネートして頂けたらと思う。
- ・ 休日の日は市役所の周りに子供を連れて遊びに行き、そのついでに行政サービスの手続きを行える。そのように市役所を身近に感じられるような空間にしてほしい。

●委員

- ・ 市役所の前に森北公園があるがあまり活用していないと感じる。せっかく整備したが活用しないのでは意味がないため、過去の動向も踏まえ検討してほしい。

●委員長

- ・ 新築棟整備後の図面について、もう少し北側（森北公園等）も踏まえて検討してほしい。

●委員

- ・ 駐車場が北側にあり、北側は浸水想定区域となっている。浸水時に動かさなければならない車を動かせなくなるのではないかな。

●委員長

- ・ A～C 案に併せて駐車場の位置も検討して頂きたい。

3)事業スケジュール案について

●事務局

- ・ 資料「ボリューム検討（建替え案）」、「事業スケジュール案」を説明

●委員長

- ・ 免震補強＋大規模改修の方で東庁舎の整備が終わる時期は 2029 年度の 1 月頃、新築案だと 3 か月程度早くなる。濃い青いライン（建設）の期間は重機などが入ってくるという認識でよいか。

●事務局

- ・ 仮設範囲等の詳細は決まっていないが、このような工事の流れになるのではないかな分かって頂けるように資料を作成した。

●委員

- ・ 資料 3 について、A 案のように高台に建てた場合、基礎の深さや擁壁によって工事費が高くなるのではないかな。

●事務局

- ・ 高台の方はまだ地盤調査は行っていないが、地盤が悪いとは見込んでいない。現在は法面だけになっているので擁壁は整備するように考えている。

●委員長

- ・ 庁舎の基礎は杭基礎になると思うが、ある程度の固い地盤まで杭を打つ必要がある。固い地盤までの位置は低い地盤面の方と変わらないので段差部分の差だけだと思われる。

●山中委員

-
- ・サンライフ甲西や社会福祉センターは老朽化しているため新しい庁舎に機能を移して駐車場として利用することも考えられる。

●事務局

-
- ・社会福祉センターは旧耐震であるため解体する予定であるが、サンライフ甲西は新耐震であるため残した状態にしている。サンライフ甲西も解体してもいいのではないかとのご意見もあるため検討していきたいと考えている。

●委員

-
- ・A案-①は6階建て、A案-②は4階建てとなっているが、市民の目線で高齢者等が移動することを考えると4階の方がよいのではないかと。耐震面で見てもできるだけ低い方がよいと思う。

●委員

-
- ・A案-②にした場合、低い方の駐車場から利用することになるが、現時点でサンライフ甲西を下の駐車場から上がって利用するとかなり大変である。

●委員

-
- ・スロープや階段であってもかなりきついと感じている。

●事務局

-
- ・A案のように高台に建ててしまうと駐車場から利用する際に徒歩だと大変なため、機械的な設備を使うなど検討していかなければならないので委員のみなさまからもご意見を頂きたいと考えている。

●委員長

-
- ・例えば立体駐車場を建てて2階から利用するなどの方法は考えられる。
 - ・資料3のB案で敷地内を北から南に行く車の通りはどれくらいあるのか。

●委員

-
- ・割合は分からないがどちらからも利用する方はいる。なくすことはできないと思う。

●委員

-
- ・石部文化総合センターが一番早く解体する方向となっているが、石部地区の方々から結構反対意見があるのではないかと。

●委員

-
- ・石部まちづくり協議会が石部防災センターへ仮事務所となっているが狭いのではないかと。

4)西庁舎周辺整備について

●事務局

-
- ・資料「西庁舎周辺整備イメージ(案)」、「石部文化総合センター、石部診療センターのLCC算定」を説明

●副委員長

-
- ・石部診療所はどこにあるのか。

●事務局

- ・入院施設が入った4階建ての建物であったが、現在は診療所機能のみで使われている施設が少し離れたところにある。それを中心街に移転させたいと考えている。

●副委員長

- ・石部文化総合センターの主な用途として文化ホールがあるが、甲西文化ホールに機能統合をするとなると、石部文化総合センターのLCCと甲西文化ホールのLCCを比較しなければならないのではないか。石部文化総合センターと甲西文化ホールを比較すると、甲西文化ホールの方が、築年数は長く、延床面積も狭い。それを考慮すると石部文化総合センターを残して、甲西文化ホールを用途変更した方がよいのではないかと。
- ・文化ホールに対する市民の愛着や思い出を市としては大切にしていけないといけなく、そういった場を提供するのが市の役目だと思う。

●委員長

- ・東庁舎のライフサイクルコストは耐震改修案と新築建替え案では大きく差はないが、資料6 西庁舎周辺のライフサイクルコストは35年間では倍以上の差が出ている。東庁舎と石部文化センターとでは同じように比較してはいけなく考えている。
- ・東庁舎の検討は進められてきたが、西庁舎の検討はこれからだと思うので次回には検討案を出して頂きたい。

5)東庁舎・西庁舎周辺整備のLCC算定について

●事務局

- ・資料「東庁舎・西庁舎周辺整備ライフサイクルコスト算定」について説明

●委員長

- ・西庁舎周辺のコストの比較では35年の間では倍以上の差が出たので、東庁舎・西庁舎周辺を併せた場合ではどれくらいの差になるのかが分かればと思い、資料の作成を依頼した。

3. その他

●事務局

- ・検討事項については以上であり、熱いご意見を頂きありがとうございます。
- ・市民アンケートの期間は4/16～5/10としている。資料は5/14現在のWEBのみの集計結果となっているため取り扱いにはご注意頂きたい。結果についてはホームページや広報に掲載予定である。アンケート内容の説明。
- ・市の職員に対しての内部検討委員会や市職員アンケート（5/2～5/17）を開催しており、広報こなん等で内容をお知らせしたいと考えている。
- ・庁舎計画素案を7月頃目安に作成し、第4回外部検討委員会でご意見を頂いた上で、8月にはタウンミーティング開催を予定している。
- ・次回日程が決まり次第ご連絡する。

●委員

- ・この計画の決定は誰がするのか。

●事務局

- ・外部検討委員会で検討した結果は議会や市長に報告する。

閉会